



[ものづくり・商い・もてなし]

歴 068 (H27)

六波羅蜜寺近くに位置し、龍野の醤油や塩、酒、味噌などを料亭へ卸していた商家で、現所有者の祖父によって、大正15年（1926）に建てられました。

松原通りに面して、伊藤喜商店の主屋が建ち、奥にある無量子庵へは、商店西側の門から店舗を通らず、外路地でアプローチできます。

商店は、主屋の奥に角出しが付き、外観は1階が聚楽壁、腰壁は自然石張り、木製建具の前には木製の丸い格子をはめ、2階も聚楽壁で、木製ガラス窓の前に細格子が付き、大屋根は瓦葺きで、軒庇はむくりの付いた銅板葺きです。

現在は貸店舗としており、平成19年にはフレンチレストラン（仏垂心料理店・旅籠屋「貴匠桜」）として開業、通りからキッチンの様子が伺えます。

大正末期に建てられた無量子庵は、正面外壁が聚楽壁、玄関回りに広幅の巾木を回し、屋根は瓦葺き、軒部分は銅板腰葺きで、妻壁は広めの杉板張りとなっています。当時、桧より高級と言われた柾普請で、書院造風意匠の建物です。

現在は貸家で、「無量子庵」という名は、当時、店子であった知恩院僧侶によって付けられたものです。



無量子庵 庭



貴匠桜（客席）

貴匠桜

〒605-0813 京都市東山区松原通大和対大路東入二丁目轆轤町100

電話／F A X 075-561-3939

アクセス 阪急電車「京都河原町駅」徒歩12分

ホームページ <http://kishozakura.com/interior/>（旅籠屋「貴匠桜」）